



気付き、考え、実行する茂木っ子

もぎたて通信



令和5年5月30日 第7号

文責：校長 北村 和則

6月生活目標

校舎の中では静かに過ごそう。立ち止まって、あいさつをしよう。

運動会へのご声援、ありがとうございました

5月28日(日)に開催した茂木小学校運動会に、多数の参観をいただき、本当にありがとうございました。数年ぶりの入場制限なしの開催に、来賓34名、来客総数500名近くの方に入場いただきました。今年の運動会のスローガンは、「ともに」でした。

「ともに」汗を流し

「ともに」競い合い

「ともに」笑い合う

そして、もう一つ、「最後まであきらめない」という姿を見ることができたのではないかと思います。ご家庭でも、たくさん、褒めてあげてください。

5年生、6年生は、この運動会の運営で応援団、係活動も受けもち、頑張りました。全校をリードする高学年としてのたくましさも見られるようになりました。

この運動会の成功を子どもたちと喜ぶとともに、次へのステップとしたいと考えています。

次は、6月24日(土)土曜授業参観です。保護者の方はもとより、おじいちゃんおばあちゃん、地域の方々にもぜひ、来校いただき、子どもたちの姿を見ていただければと思います。たくさんの方の来校をお待ちしております。



子どもを守るネットワーク

5月17日(水)、ふれあいセンターにて「茂木小学校区子どもを守るネットワーク」会議を行いました。代表の大塚正一さんをはじめ、地域の方々にご参加いただき、有意義な会議となりました。

その中で、次の2点について長崎市教育委員会や自治振興課にお願いをしました。

1点目は、片町バス停が、歩道上にあって、登下校時に子どもたちが避けて通らなければならず危険であるため、集会所(旧派出所)に上げてもらいたいという要望です。すぐに市教委に対応いただき、近日中には長崎バスの方で上げるようにしますとのことです。

2点目は、通学路のスクールゾーンを示す緑のラインについてです。校門前から若菜橋近くまではラインがあるのですが、若菜橋付近から片町バス停付近までにも緑のラインを引いていただけないかと要望しました。市教委健康教育課からは、自治振興課の方で予算を計上しなければならないため、すぐにはいきませんが対応しますとの返事をいただきました。